

介護老人保健施設 シーダ・ウォーク ケア部看護

一日の流れ

看護師の一日(日勤)



介護施設での看護師の主な役割は利用者の日常生活を“見守る”こと。つまり、医療の観点から「利用者の健康管理全般をサポートする」ことです。

また、他職種と連携を図り、健康と生活上の課題一つ一つと向き合い、その人に合った良いケアを提供できるよう日々努めています。

シーダ・ウォークの看護師はベテラン看護師が多く、その経験や知識を生かし、利用者の健康状態や環境を十分理解した上で支援を行いますので、安心して生活して頂くことができます。

8:30頃

出勤



夜勤看護師より、申し送りを聞きます。他職種も参加します。

9:00

申し送り

10:00

ラウンド/処置



体調不良者への対応や、処置を行います。対応に困った時は、医師に相談したり、他の看護師と相談したりしながら行います。

11:00

カンファレンス



必要に応じて、医師の診察介助を行います。医師は定期的に回診を行っています。

12:15

昼休憩

13:30

ショートケアカンファ



多職種と情報共有をしたり、ケアプランの評価をします。

14:30

チェックイン業務



チェックインの対応
アセスメントシートを活用し
情報収集やアセスメントをします。

16:00

ラウンド

17:15

申し送り

17:30

帰宅



夜勤看護師へ日勤看護師より申し送りをします。